

行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	植物防疫対策事業	事業開始年度	昭和47年	作成責任者		
担当部局	沖縄振興局	担当課室	参事官(振興第二担当)	岩片弘信		
会計区分	一般会計	上位政策	沖縄政策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第105条第3項 沖縄振興特別措置法施行令第38条第4項	関係する計画、通知等	沖縄振興計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄県において、農業生産に重大な被害を与えているイモゾウムシや既に根絶されたミバエ類等特殊病害虫に対し、根絶、被害軽減のための防除又は再侵入防止対策を実施することにより、沖縄県の農業振興に貢献するとともに、沖縄県以外の地域へのこれら特殊病害虫の侵入・まん延を防止し、我が国全体の農業生産の安全の確保を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>沖縄県において、平成5年に根絶に成功したミバエ類の再侵入防止を図るとともに、本土等未発生イモゾウムシ等によるサツマイモ等の被害、未発生地域への移動禁止又は制限等沖縄県の農業振興上の障害を解決するため、根絶防除等を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ウリミバエ: 侵入警戒調査を実施するとともに、不妊虫放飼法による防除を実施</li> <li>ミカンコミバエ種群: 侵入警戒調査を実施するとともに、誘殺板散布による防除を実施</li> <li>イモゾウムシ及びアリモドキゾウムシ: 不妊虫放飼法等による根絶防除を実施</li> <li>アフリカマイマイ: 誘殺剤散布による防除を実施</li> </ul> <p>補助率: 10/10、9/10</p>					
実施状況	<p>事業の主な実施状況としては、以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ウリミバエ: 再侵入の危険性が高い地域において約250,000万頭/年の不妊虫放飼による再侵入防止を実施</li> <li>ミカンコミバエ種群: 再侵入の危険性が高い地域において約40万枚/年の誘殺板散布による再侵入防止を実施</li> <li>イモゾウムシ及びアリモドキゾウムシ: 久米島及び津堅島において約18,000万頭/年の不妊虫放飼等による根絶防除を実施</li> </ul>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1,081	1,065	1,049	1,049	1,091
	執行額	1,081	1,065	1,049		
	執行率	100%	100%	100%		
総事業費(執行ベース)	1,233	1,186	1,178			
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<p>本事業は、内閣府で計上し、移替先である農林水産省において実施。 事業主体である沖縄県は、実施要領及びその運用に基づき事業実施計画を内閣府沖縄総合事務局長あて提出することになっており、当該計画が適切な内容であれば沖縄総合事務局長が承認を行い、当該計画に則して事業が実施されている。</p> <p>なお、交付決定後は、交付要綱に基づき年度途中の事業遂行状況報告を、実施要領及びその運用に基づき事業実施状況報告を沖縄総合事務局長あて提出することになっており、それら報告により用途の把握に努めている。また、必要に応じて担当者会議や現地調査等を実施し、情報の共有を図っている。</p>				
	見直しの余地	<p>沖縄県では、平成5年までにミバエ類の根絶に成功したが、近隣の発生国からの再侵入のリスクが常に存在するため、今後とも、現行の防除レベルを維持し、不妊虫の育成・放飼を継続する必要がある。</p> <p>このため、不妊虫の大量増殖施設(昭和57年～58年造成)のうち、飼育機器のケージ搬送ライン等が最も老朽化が進み、優先的に対応すべき箇所について、平成19年度から4年間で緊急改修を進めているところ。しかし、飼育機器の主要部分等、当該緊急改修の対象になっていない部分についても、既に耐用年数を大幅に経過しており、老朽化による効率の低下や安全性の確保等の課題に対する取り組みが必要である。</p>				
予算監視の所見率	事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画を検討すべき。					
補記	内閣府では、特殊害虫の会議に参加し、また、実際にミバエ大量増殖施設等に対して視察や聞き取りを行うことで執行状況について把握している。					

内閣府  
1,049百万円

予算の要求・一括計上を行い、農林水産省へ移替。



A. 農林水産省  
1,049百万円

予算の要求、内閣府への移替申請、沖縄総合事務局へ交付事務委任。



B. 沖縄総合事務局  
1,049百万円

沖縄県に対する交付事務、指導監督等。



【補助】  
C. 沖縄県  
1,049百万円

ミバエ類の侵入防止対策、イモゾウムシ等の根絶防除及びアフリカマイマイの防除を実施。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



別表1

D.特殊病害虫防除委託者上位10者		
支出先		支出額(百万円)
1	琉球産経(株)	232
2	中日本航空(株)	172
3	興南施設管理(株)	91
4	久米島イモゾウムシ等対策協議会	29
5	JAおきなわ本店	10
6	うるま市シルバー人材センター	8
7	うるま市	7
8	JA与那国支店	3
9	竹富町・JA八重山支店	2
10	カワサキプラントシステムズ(株)	2